

あわちゅうおう
安房中央土地改良区における男女共同参画
 ～現理事の任期期間中における女性理事登用～

安房中央土地改良区

所在地	千葉県館山市
面積	1,070ha 組合員：2,174人
総代	51人（うち女性1人）
理事	13人（うち女性2人）
監事	3人（うち女性0人）
職員	8人（うち女性2人）

（R7.1月現在）



いしい のりこ あじろ はるみ
石井典子理事 **網代春美**理事



網代理事 石井理事

Q. 普段のお仕事は？

石井：先祖から受け継いだ田畑を組合員として、自ら耕作していますが、つい最近まで作業は夫や親に任せていました。現在は夫が田んぼ、自分は畑を中心に作業しています。

（事務局補足）石井理事は、若い時からソフトボールで活躍されているスポーツウーマンでもあり、その経験や実行力が、現在の人との繋がりの広さ・深さを築きあげているようです。

網代：米と肥料・農薬を販売している「網代商店」で、ライスセンターでのモミの荷受けから乾燥、機械のメンテナンスまで、忙しくやっております。

（事務局補足）網代理事は水稻栽培もおこなっており、農家の悩み、後継者不足、耕作放棄地の問題、肥料・飼料の高騰など、農家目線だけでなく、経営者目線でも「じかに」、「日々感じている」方です。

Q. 理事を引き受けたきっかけ、今後の抱負は？

石井：お話を伺ったとき、なんで私にと思いましたが、近所の役員の方から熱心にお誘いいただき、承諾しました。何もわかりませんが、改良区のために少しでもお役に立てるよう、お手伝いさせていただきます。

網代：私も地元の理事さんから「是非とも」と言われ、悩みましたが、夫や親とも相談して引き受けることにしました。仕事が忙しい時期は、理事会等に出席できない場合があるかもしれませんが、改良区や農家さんのために頑張ります。

女性理事登用までのポイント

○役員に対する理解・認識の向上

・女性理事登用については、2025年末までに理事に占める女性の割合を10%以上とする目標の達成に向け、先進事例も含め頻繁にPRされており、その内容を役員に丁寧に伝えることにより、任期途中でしたが、女性理事登用に対する意識が高まりました。

○理事の選任区・員内員外の検討

・これまでの選任区は受益がまたがる2市に分けて、2つの選任区としていましたが、市を指定せず「改良区の区域に居住するもの（員外を含む）」と「理事2人（女性）」（員内員外を問わない）を条件とする選任区を新たに設けました。

○候補者の選定、働きかけ

・役員選任規程で、女性理事は「理事長が推薦する」と規定していますが、**広く役員からの意見・情報を取り入れ、担当理事会で候補者の最終調整を行い選定しました。**
 ・**地元役員も含め候補者に対して説明し、家族内での話し合いの上で承諾を得ました。**

女性理事登用による効果

- ・理事長が口癖としている**明るく何でも言える職場づくり**の環境となっていますが、女性理事登用により特に**女性職員との交流が増えることを期待します。**
- ・**県内、管内での先進事例**となり、他の改良区への波及効果が生まれています。



上野理事長
 網代理事 中井庶務係長
 石井理事 安田主事

女性理事登用までの経緯

○令和5年3月 通常総代会

・令和6年度事業計画に「女性役員登用について、国・県の指導の下、先進土地改良区との連携を図りながら**推進する**」と明記

○令和6年2月 理事会

・理事に占める女性の割合を10%以上とする目標を早期に達成するため、現理事の任期期間中（R4～R8）に、**女性理事2名を新たに登用することを決定**

・定款・定款附属書役員選任規程の改正・承認

○令和6年3月 通常総代会

・女性理事登用についての定款・役員選任規程の改正・承認

○令和6年7月 定款・役員選任規程の県知事認可

○令和6年8～9月 役員に対して、候補者の洗い出し、情報提供を依頼

○令和6年9月 担当理事会にて候補者の最終選考

候補者への内容説明・打診・内諾

○令和6年10月 女性理事の理事長推薦 役員被選人推薦書を候補者に通知

女性理事候補者の承諾 承諾書受理

○令和6年10月 理事会 ・女性理事の理事長推薦内容含む総代会提出議案承認

○令和6年11月 臨時総代会 ・女性理事2名選任 （女性理事登用率15%）